

地図データの詳細情報

(令和7年3月現在)

データ名称	データ提供元	データ概要	前提条件等	表示範囲
旧版地図	明治（明治19～45年）	国土地理院 旧版地図(2万分1地形図、2万5千分1地形図)を使用	「旧版地図」は、明治時代から現代までに国土地理院が作成した地形図です。	愛知県全域
	大正（大正5～9年）			
	昭和初期（昭和2～29年）			
	昭和中期（昭和22～45年）			
	昭和後期（昭和50～63年）			
	平成（平成10～22年）			
地理院地図(標準地図)	電子国土基本図	国土地理院ウェブサイト	国土地理院ウェブサイトにて公開されている地図データです。	日本全域
溜池・集落・旧河道	明治（M23～M43）	国土地理院 旧版地図(2万5千分1地形図)をもとに作成	「溜池・集落・旧河道」は、明治時代に溜池、集落及び河道であった場所が分かる地形図です。	愛知県全域
陰影段彩図	濃尾平野（5m）	国土地理院 基盤地図情報 数値標高モデル(5mメッシュ、10mメッシュ)をもとに作成	「陰影段彩図」は、地形を立体的に表現するため、標高ごとに異なる色と陰影を付けた地形図です。	濃尾平野 愛知県全域
	愛知県全域（10m）			
都市計画基本図	名古屋市（H22）	名古屋市 H23.3 名古屋都市計画基本図を使用	「都市計画基本図」は、航空写真をもとに、地形、家屋及び道路等の状況を図化した地形図です。	名古屋市
	名古屋市（H27）	名古屋市 H29.3 名古屋都市計画基本図を使用		
	名古屋市（R4）	R4.3名古屋都市計画写真地図(DVD-R)を使用		
用途地域図	名古屋市	名古屋市 R3.3.10 名古屋市都市計画課より提供 背景地図：H23.3 名古屋都市計画基本図を使用	名古屋市都市計画情報サービスにて公開されている都市計画情報データです。	名古屋市
航空写真	名古屋市（H22）	名古屋市 H23.3 名古屋都市計画写真地図を使用	名古屋市内を各年代で撮影した航空写真です。	名古屋市
	名古屋市（H27）	名古屋市 H23.3 名古屋都市計画写真地図を使用		
	名古屋市（R4）	名古屋市 R4.3 名古屋都市計画写真地図を使用		
地理院地図(航空写真)	航空写真(1988年～1990年)	国土地理院ウェブサイト	国土地理院ウェブサイトにて公開されている航空写真です。	東海地方周辺～ 名古屋市周辺
	航空写真(1979年～1983年)			
	航空写真(1974年～1978年)			
	航空写真(1961年～1969年)			
	航空写真(1945年～1950年)			

地図データの詳細情報

(令和7年3月現在)

データ名称	データ提供元	データ概要	前提条件等	表示範囲	
建物用途現況図	大正9年	名古屋市	名古屋市建物用途現況図(大正9年、昭和46年、平成18年、平成23年)を使用 名古屋市都市計画基礎調査建物用途別調査データ(平成28年)を使用	-	名古屋市
	昭和46年				
	平成18年				
	平成23年				
	平成28年				
土地利用現況図	細分メッシュ(2016年)	国土交通省 国土数値情報／H28 都市地域土地利用細分メッシュ データを使用 背景地図:国土地理院 旧版地図(2万5千分1地形図)を使用	「土地利用現況図」は、100mメッシュ毎に土地利用の状況(田、その他の農用地、森林、荒地、高層建物、工場、低層建物、低層建物(密集地)、道路、鉄道、公共施設等用地、空地、公園・緑地、河川地及び湖沼、海浜、海水域、ゴルフ場)を判別した地図です。	-	愛知県全域
国勢調査データ	人口密度(2015年)	総務省 e-Stat／H27 国勢調査をもとに作成 背景地図:国土地理院 旧版地図(2万5千分1地形図)を使用	「国勢調査データ」は、町丁目毎に人口密度と高齢化率を集計したもので	-	愛知県全域
	高齢化率(2015年)				
将来推計人口	人口密度(2020年)	国土交通省 国土数値情報／H30 将来推計人口メッシュ (国政局推計)を使用 背景地図:国土地理院 旧版地図(2万5千分1地形図)を使用	「将来推計人口」は、H27年の国勢調査等に基づき、R32(2050)年の人口密度及び高齢者数を1kmメッシュ毎に試算したもので	-	愛知県全域
	人口密度(2050年)				
	人口増減(2050年／2020年比)				
	高齢者数増減(2050年／2020年比)				
なごやハザードマップ 洪水	浸水想定	名古屋市防災危機管理局提供 令和4年6月運用開始	愛知県が指定した想定し得る最大規模の洪水の浸水想定区域図などを基に、浸水範囲、浸水深、浸水継続時間を掲載	想定し得る最大規模の浸水想定	名古屋市
	浸水継続時間				
	家屋倒壊等氾濫想定区域				
なごやハザードマップ 内水氾濫	浸水想定	名古屋市防災危機管理局提供 令和4年6月運用開始	名古屋市が指定した想定し得る最大規模の内水氾濫の浸水想定区域図などを基に、浸水範囲、浸水深、浸水継続時間を掲載	想定し得る最大規模の浸水想定	名古屋市
	浸水継続時間				
なごやハザードマップ 高潮	浸水想定	名古屋市防災危機管理局提供 令和4年6月運用開始	愛知県が指定した想定し得る最大規模の高潮の浸水想定区域図などを基に、浸水範囲、浸水深、浸水継続時間を掲載	想定し得る最大規模の浸水想定	名古屋市
	浸水継続時間				
なごやハザードマップ 地震	震度	名古屋市防災危機管理局提供 令和4年9月運用開始	南海トラフで発生する地震として、「過去の地震を考慮した最大クラス」と「あらゆる可能性を考慮した最大クラス」の2つの地震を想定して被害予測調査を行い、このうち「あらゆる可能性を考慮した最大クラス」の結果を基に、震度、液状化を掲載	あらゆる可能性を考慮した最大クラス	名古屋市
	液状化				
なごやハザードマップ 津波	基準水位	名古屋市防災危機管理局提供 令和4年9月運用開始	愛知県が指定した津波災害警戒区域などを基に、浸水範囲、基準水位、浸水開始時間を掲載	最大クラスの津波が発生した場合	名古屋市
	浸水開始時間				

地図データの詳細情報

(令和7年3月現在)

データ名称	データ提供元	データ概要	前提条件等	表示範囲
なごやハザードマップため池	浸水想定 名古屋市防災危機管理局提供 令和4年9月運用開始	ため池の水位が平常時の水位(常時満水位)において、地震等の自然災害により、堤体に万が一異常が生じて、決壟した場合に想定される浸水範囲、浸水深、浸水到達時間など掲載	常時満水位において、自然災害により決壟した場合	名古屋市
なごやハザードマップ土砂災害	土石流 警戒・特別警戒 名古屋市防災危機管理局提供 令和4年6月運用開始 急傾斜地の崩壊 警戒・特別警戒	集中豪雨や大雨の時に、雨水と一緒に土、石、樹木が流れ出る恐れのあるエリアを掲載 大雨や地震をきっかけに、急な斜面や表面の弱い個所などで、急激に崩れ落ちる危険のあるエリアを掲載	土砂災害発生のおそれがある区域	名古屋市
南海トラフ被害想定(国)	震度(基本) 震度(最大) 液状化(基本) 液状化(最大)	被害想定:内閣府 H24.8 南海トラフ巨大地震の被害想定(第一次報告)を使用 背景地図:国土地理院 旧版地図(2万5千分1地形図)を使用	「南海トラフ被害想定(国)」は、各地で想定される震度や液状化可能性について、1kmメッシュ毎に予測したものです。	地震動は、内閣府で検討された地震動5ケースのうち「基本ケース(基本)」と、揺れによる被害が最大となると想定される「陸側ケース(最大)」を想定しています。 愛知県全域
南海トラフ被害想定(市)	震度(既往) 震度(最大) 液状化(既往) 液状化(最大) 津波浸水(既往) 津波浸水(最大)	被害想定:名古屋市 H26.2 南海トラフ巨大地震の被害想定を使用 背景地図:名古屋市 H23.3 名古屋都市計画基本図を使用	「南海トラフ被害想定(市) 震度・液状化」は、各地で想定される震度や液状化可能性について、約50mメッシュ毎に予測したものです。 「南海トラフ被害想定(市) 津波浸水」は、満潮時に各地で想定される津波の浸水範囲について、約5mメッシュ毎に計算したものです。	南海トラフにおいて、おおむね100~200年の間隔で繰り返し発生する地震として「過去の地震を考慮した最大クラス(既往)」と、千年に一度あるいはそれよりもっと発生確率が低いが、仮に発生すれば甚大な被害をもたらす地震として「あらゆる可能性を考慮した最大クラス(最大)」の2つの地震を想定しています。 名古屋市
地震災害危険度評価図	建物倒壊の危険性(既往) 建物倒壊の危険性(最大) 道路閉塞の危険性(既往) 道路閉塞の危険性(最大) 火災延焼の危険性 火災避難の困難性	被害想定:名古屋市 H27.1 震災に強いまちづくり方針／地震災害危険度評価図を使用 背景地図:名古屋市 H23.3 名古屋都市計画基本図をもとに作成	「建物倒壊の危険性」は、建物構造及び建築年と、被害想定において地盤状況を考慮して計算された震度、液状化可能性により、建物が全壊する割合を街区毎に評価したものです。 「道路閉塞の危険性」は、被害想定をもとに、液状化を考慮し計算された建物全壊率から、沿道の各建物高さと道路の幅員を考慮し、道路が閉塞する確率(歩行避難通行が確保される幅員(2m)が残されない確率)を評価したものです。 「火災延焼の危険性」は、建物構造・規模に応じて、各建物が燃えた際の延焼範囲を設定し、延焼範囲の重なる建物群(延焼クラスター)内の建物棟数を評価したものです。	建物構造及び建築年等は、H22年度都市計画基本図及びH23年度建物用途別現況調査を基に判断しています。 被害想定は、H26.2に名古屋市が公表した「南海トラフ巨大地震の被害想定」を使用しています。 地震災害危険度評価にあたっては、南海トラフにおいて、おおむね100~200年の間隔で繰り返し発生する地震として「過去の地震を考慮した最大クラス(既往)」と、千年に一度あるいはそれよりもっと発生確率が低いが、仮に発生すれば甚大な被害をもたらす地震として「あらゆる可能性を考慮した最大クラス(最大)」の2つの地震を想定しています。 名古屋市

地図データの詳細情報

(令和7年3月現在)

データ名称	データ提供元	データ概要	前提条件等	表示範囲				
伊勢湾台風	名古屋市湛水日数	出典:名古屋市総務局調査課, 伊勢湾台風災害誌, 1961年 背景地図:国土地理院 旧版地図(2万5千分1地形図 昭和中期 昭和22~45年)を使用	湛水したエリアを日数(1日~60日以上)別に色分け表示したものです。	-	名古屋市			
	広域湛水日数	出典:洪水・被害状況図(伊勢湾台風による高潮・洪水状況調査報告付図), 建設省地理調査所(現国土地理院), 1960年 背景地図:国土地理院 旧版地図(2万5千分1地形図 昭和中期 昭和22~45年)を使用	名古屋市+近隣で湛水したエリアを日数で示したものです。	-	名古屋市近隣			
	決壊堤防締切工事完了日×広域湛水日数	出典:愛知県, 伊勢湾台風災害復興誌, 499p, 1964年 背景地図:国土地理院 旧版地図(2万5千分1地形図 昭和中期 昭和22~45年)を使用	決壊堤防の仮締切工事の発災から完了までの日数を示したものです。 "広域湛水日数"と重ねて表示しております。	-				
	年代別道路	出典①:杉本賢二・奥岡桂次郎・谷川寛樹, 日本全国を対象とした経年道路データの構築, 土木計画学研究・講演集, Vol.50, 6p, 2014年 出典②:明野和彦・星野秀和・安藤歴史, 旧版地図を利用した時空間データセットの試作, 国土地理院時報, No.99, pp.89-102, 2002年 背景地図:国土地理院 旧版地図(2万5千分1地形図 平成(平成10~22年)を使用	伊勢湾台風復旧で早期復旧された道路、それ以前、その後に整備された道路を示したものです。	-				
	10月17日時点の避難所	出典:名古屋市, 昭和34年10月17日被災者収容調べ, pp.12, 1959年 背景地図:国土地理院 旧版地図(2万5千分1地形図 昭和中期 昭和22~45年)を使用	湛水により、避難所(臨時も含む)として利用された建物を示したものです。	-	名古屋市			
	伊勢湾台風後の航空写真	出典:米国国立公文書館所蔵の空中写真を一般財団法人日本地図センターが入手しオルソモザイク写真を作成 https://info.jmc.or.jp/isewan/	発災から2週間後の航空写真(白黒)です。	-	愛知県近隣			
	名古屋市	名古屋都市センター所蔵 名古屋市伊勢湾台風被害状況図	昭和34年(1959年)9月26日~27日に起きた伊勢湾台風で浸水被害、堤防・護岸・岸壁が決壊または崩壊、破損した場所を示したものです。	-	名古屋市			
浸水想定区域図	庄内川	国土交通省中部地方整備局庄内川河川事務所から提供	水防法において洪水予報を行う河川、もしくは水位周知を行う河川に指定された河川について、その河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域	-	名古屋市近隣			
	矢田川							
	新川	愛知県から提供						
	天白川							
	日光川							
	境川・逢妻川							
土砂災害データ(愛知県)	土砂災害特別警戒・警戒区域(土石流)	被害想定: 愛知県 R2.3 砂防GISデータを使用 背景地図:国土地理院 旧版地図(2万5千分1地形図)を使用	'土砂災害データ'は、土砂災害(特別)警戒区域と土砂災害危険箇所を表示したものです。	-	愛知県全域			
	土砂災害特別警戒・警戒区域(急傾斜地の崩壊)							
	土砂災害特別警戒・警戒区域(地すべり)							
	土石流危険流域・土石流危険渓流による危険区域							
	急傾斜地崩壊危険箇所等							
	地すべり危険箇所							
指定避難所・避難場所	名古屋市(2019年)	指定避難所・避難場所:名古屋市 R2.3 名古屋市提供資料を使用 背景地図:名古屋市 H23.3 名古屋都市計画基本図をもとに作成	'指定避難所・避難場所'は、名古屋市内の指定避難所、避難場所、津波避難ビルの位置を示したものです。	-	名古屋市			
今昔写真		名古屋都市センター所蔵資料を使用	'今昔写真'は、その地点の過去(昭和初期)と現在(平成)の対比写真です。24地点の写真を開覧できます。	-	名古屋市			

地図データの詳細情報

(令和7年3月現在)

データ名称	データ提供元	データ概要	前提条件等	表示範囲
尾張名所図会	名古屋都市センター所蔵資料を使用	江戸末期から明治初期の名古屋のまちの様子を描いた地誌で、原本の一部を加工・着色したものです。46地点の絵図を閲覧できます。	-	名古屋市
伊勢湾台風写真	名古屋都市センター所蔵資料を使用	「伊勢湾台風写真」は、当時の被害写真です。98地点(計484枚)の写真を閲覧できます。	-	名古屋市